

祝 開設20周年—地域とともに歩む

宮崎のモノづくりを支える先進拠点

宮崎県工業技術センター・食品開発センター

各部門の研究開発事例紹介



廃棄物・未利用資源のサンプル
 廃棄物・未利用資源の環境浄化技術などの幅広い有効利用技術や微生物、研究課題に取り組んでいるマイクロバブルによる環境浄化。最近、製材所などから排出される樹皮(ハーク)をボイラ燃料として活用する「パークベレッツト燃料」を開発した。電子プロンプ微小分析装置(EPMA)による異物分析なども実施しており、環境保全や資源循環などに係る課題に挑む。

資源環境部



乳化型製剤による肝細胞がん治療
 県内企業の無機・有機化合物に込められた高分子や金属材料に、積極的に支援活動をするさまざまな技術課題に取り組んでいる。依頼試験や設備利用、技術相談・指導などの支援件数は20年前の約2倍に増加した。独自研究は、乳化型肝細胞がん動注治療製剤、高密度実装はんだ微粒子、多孔膜ナノバブル生成技術、油中ナノ粒子分散体製造技術などで、実用化に至った開発成果も多い。

材料開発部



片手で使えるリハビリ歩行器「ワンハンドウォーカー」

機械加工や溶接等のモノづくり支援、精密測定、EMC、材料試験等
 機械加工や溶接等のモノづくり支援、精密測定、EMC、材料試験等の実施。農産物鮮度維持貯蔵庫や片手で使えるリハビリ歩行器「ワンハンドウォーカー」などの製品開発を実現した。

機械電子部



デザイン支援活動で県内企業のモノづくりを支援
 企画部門は向センターか、県内外へ向けたセンター全体の研究企画調整のほかに、情報発信などに携わる。また、デザイン部は、デザインを活用して県内企業のモノづくりを支援する。商品の本質を正しく消費者へ伝えることを目的としたデザイン活用やパッケージング手法、販売促進のためのデザイン制作などに取り組む。

企画・デザイン部



ブルーベリーの葉に含まれる機能性成分に着目した製品
 県産農産物の特徴を生かした加工法の開発。ブルーベリー葉や干したくわいなどの食品に含まれる機能性成分の研究に取り組んでいる。食品企業、6次産業事業者らとの共同研究開発にも数多く携わっている。

食品開発部



平成宮崎酵母を使用した焼酎
 センターの開設当初から培ってきた発酵食品など、近年は遺伝子工学などの技術を活用する。微生物を利用した食品開発や食品廃棄物のリサイクルに取り組んでいる。2010年に同センターで開発した「平成宮崎酵母」は、県内の数多くの焼酎メーカーで使われており、酵母を使ったさまざまな商品が誕生している。

応用微生物部

宮崎県工業技術センター(宮崎市、0985・74・4311)が今年、開設20周年を迎えた。「県民に開かれたセンター」を掲げ、資源や材料、機械、電子、デザインなど幅広い分野の研究開発に取り組んでいる。旧工業試験場をルーツとする宮崎県食品開発センター(同市)とともに、技術相談や依頼試験への対応などで地域のモノづくりを支えている。両センターの事業内容のほか今春、新たに整備された最新設備、設立20周年にあわせたイベントを紹介する。

「電磁環境試験棟」「おいしさ・リサーチラボ」がオープン



開設20周年を迎えた宮崎県工業技術センター

工業技術センターの「おいしさ・リサーチラボ」がオープン。食品の味や香りをヒトの五感で評価する「官能評価」の施設。官能評価は、試験環境や試料の提示方法などの試験条件が異なる。電磁環境試験棟は、電子機器の電磁ノイズに関する評価(EMC)の評価。EMC規格に準拠した試験を実施できる。18ガンの周波数に対応した電波暗室のほか、雷サージや静電気などの影響を検査する試験室を設けた。



おいしさ・リサーチラボの官能評価試験室

「電磁環境試験棟」「おいしさ・リサーチラボ」がそれぞれ新設された。地場企業の商開発に向けた推進役として期待がかかる。電磁環境試験棟は、電子機器の電磁ノイズに関する評価(EMC)の評価。EMC規格に準拠した試験を実施できる。18ガンの周波数に対応した電波暗室のほか、雷サージや静電気などの影響を検査する試験室を設けた。

宮崎の製品、技術が一堂に 第25回みやざきテクノフェア開催

宮崎県の企業・団体の技術や製品を展示、紹介する「第25回みやざきテクノフェア(主催=宮崎県工業会)」が11月16、17日に開催される。毎年秋の催しで、今回は県工業技術センターの設立20周年に併せて同センターを会場にする。併催事業の「2018工業教育フェア」では、工業学科に学ぶ地元高校生の学習成果の発表やロボット競技大会などが開かれる。

- ※同時開催
- 宮崎県工業技術センター・宮崎県食品開発センター 一般公開
- 平成30年度九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデー
- 期日: 11月16日(金)~17日(土) 10時~16時

祝 宮崎県工業技術センター・食品開発センター 開設20周年

昨日まで世界になかったものを。

AsahiKASEI

旭化成株式会社 延岡支社
www.asahi-kasei.co.jp

自動車・航空機部品の加工・組立~検査の一貫生産

株式会社 MORITA

本社: 宮崎市佐土原町上田島2190-1 TEL(0985)74-1911 FAX(0985)74-1250
 本宮崎工場: 宮崎市田野町尾路甲8798-54 TEL(0985)86-3968 FAX(0985)86-4172
 北九州営業所: 福岡県豊前市大字赤瀬234-2 http://www.morita-sun.com

— 中小企業の新たな一歩を応援! —

公益財団法人 **宮崎県産業振興機構**
 Miyazaki Enterprise Promotion Organization
 理事長 緒方 哲
 URL: <http://www.i-port.or.jp>

SPG膜を利用したナノテクノロジー

ナノ・マイクロバブル生成装置
 宮崎県工業技術センターと共同開発した製品

株式会社 キヨモト テックイブ
 〒883-0067 宮崎県日南市竜崎東1丁目25番地 TEL:0982-52-5258 FAX:0982-52-5773

(一社)宮崎県発明協会
宮崎県知財総合支援窓口
 中小企業等の経営課題を知財面から解決支援!
 宮崎市佐土原町東上那珂16500-2宮崎県工業技術センター内
 ☎ 0985-74-3956 FAX 0985-74-3816

ヒューマン・テクノロジーをめざして

【キヨモトの産業機器】

- 食品機械
- 一般産業機械
- 鋼構造物製作
- 火力、原子力発電用機器
- 木質バイオマス利活用プラント
- 汚水処理プラント

過熱蒸気調理装置 **スーパーオープン**

キヨモト 清本鐵工株式会社
 本社: 〒889-0595 宮崎県延岡市土々呂町6-1633
 TEL(0982)24-1111 FAX(0982)24-1145
<http://www.kiyomoto.co.jp>

TYRE

あなた基準で **選べるダンロップ!**
 ひとりひとりに一番合ったタイヤを。

NEW

エナセーブ EC204 | エナセーブ RV504 | LEMANS | VEURO VE303

住友ゴム工業株式会社 宮崎工場
 〒885-0004 宮崎県都市部北町3番 TEL.0986(38)1311
 ☎0120-39-2788 <https://tyre.dunlop.co.jp/>